



サイバーセキュリティ

診断チェック表



第2回：これからの企業経営に必要なIT活用とサイバーセキュリティ対策

- check 01 情報セキュリティ基本方針を策定し、全社に周知している
- check 02 対策基準を定め、各部門で実施手順を整備している
- check 03 ISMS の考え方に基づき、対策レベルを設定している
- check 04 業務やリスクに応じてアプローチ手法を選択している
- check 05 リスク・脅威・脆弱性を識別し、一覧表にまとめている
- check 06 セキュリティインシデント事例を分析し、対策基準に反映している
- check 07 緊急事象に備え、即応手順を策定している
- check 08 緊急事象発生時に迅速な修正対応を行っている
- check 09 リスクの高い業務領域を特定し、優先的に対策している
- check 10 標準的な対策群を定め、全社に適用している
- check 11 IPA 等の公的ガイドラインを参照して対策を策定している
- check 12 テレワークやクラウド利用に関する基準を明確化している
- check 13 クラウド利用における安全利用手引きを活用している
- check 14 社内規程を整備し、改定履歴を管理している
- check 15 情報資産の取扱い手順を定義し、責任者を明確にしている
- check 16 インシデント発生時の手順を文書化している
- check 17 対策手順の有効性を定期的に確認・見直している
- check 18 外部ガイドラインや法令改訂を定期確認し、基準を更新している
- check 19 教育・訓練を実施し、策定した基準を浸透させている
- check 20 経営層が対策基準と実施状況を承認している

令和7年度

中小企業サイバーセキュリティ支援事業 実践力強化プログラム

※当事業は東京都より委託を受け、株式会社 NTT ExC パートナー（エヌ・ティ・ティ エクシーパートナー）が運営しています。

事業の公式サイトはこちら

<https://zissenkyouka.metro.tokyo.lg.jp/>

